



練馬区立石神井東小学校

令和2年度

学校便り

2月号

校長 赤尾 眞司

学校では

校長 赤尾 眞司

新しい年が始まって早1か月が過ぎました。現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態宣言が、1月8日から2月7日まで発令されています。学校では、手洗い、マスクの着用、換気、密を避けることを基本に、教育活動の内容も一部変更して感染防止に取り組んでいます。子供たちは、マスク着用や手洗いにも慣れてきています。友達との会話や一緒に活動することを楽しむ様子も見られます。学校が安全で楽しい場所であり続けられるように教職員一同で取り組んでまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をこれまで同様にお願ひ致します。

2月12日(金)、13日(土)、15日(月)は展覧会です。本校では展覧会のねらいを「児童が自分の思いをのびやかに表し、お互いの作品を鑑賞し、自他のよさや違いに気付いたり自分の見方や感じ方を広げたりして、感性豊かに成長していく機会にする」と考え取り組んできました。展覧会のテーマを「色とりどりに じぶんはっしん!」として、子供たちが自身の発想や構想を大切に仕上げた作品です。子供たちの日頃の学習の成果をぜひご鑑賞ください。

また、校内では2月1日から書初め展も実施しています。こちらもぜひご鑑賞ください。今年度は連合書初め展が中止のため、書写の代表作品は玄関前ギャラリーに展示しています。

会場は感染症対策のために密を避けて、譲り合っの鑑賞をお願いします。時間や来校にあたりましてのお願いがあります。詳しくは事前に配布しました文書をご覧ください。

練馬区では、学校でのいじめをなくするために、毎年6月と11月を「ふれあい(いじめ防止強化)月間」として、いじめの未然防止と早期解消に向けての取組を実施しています。その一貫として、11月には子供たちから「いじめ撲滅宣言」を募集しました。本校でも全児童がいじめ撲滅宣言を考え、その中から学年代表作品を選び応募しました。

○校内で選ばれた各学年代表の作品です。

みんなに やさしくしよう	1年生
そのことば 人をきずつけていませんか	2年生
いじめの心はすてて みんなで 一人をたすけるぞ	3年生
そのいじめ 自分がされたらどう思う	4年生
いじめなんてしても楽しくないよ 相手がかなしむだけ	5年生
いじめは犯罪 みてみぬふりも共犯です	6年生

作品に込めた思いとして、1年生は「人にも友だちにも、どうぶつにもやさしくしたほうがいいから」、2年生は「何気なく使っていることばが人をきずつけてしまうことがあるので気をつけようと思った」と書いています。本校では日頃から「いじめは絶対に許されない」を合い言葉に、全校体制でいじめ問題に取り組んでいます。いじめのない学校にしていくための第一歩は、子供たち一人一人が、友達を大切にする気持ちをもつことだと考えています。今回のように、いじめ撲滅宣言を協力して考える時間をもつこともその一つです。また本校では、「心があたたかくなる言葉の木」の運動も行っています。それぞれが、言葉を作ることで終わりになるのではなく、子供たちの心に響く活動にしていきたいものです。友達のよさに気づき、友達の気持ちを考え、友達を大切にする子供を育てる教育をこれからも推進してまいります。